

専門家の意見を踏まえた県立学校の点検及び感染防止対策の徹底

◆ クラスター事例等に係る専門家の調査（1月18日（火）実施）・指摘事項

<基本的対策>

- 不織布マスク、正しいマスクの着用方法の徹底
- 空気の流れを踏まえた換気（一方向で出口は入口より広くする）
- 石鹸等による手洗い・消毒、共用物品の消毒のより一層の徹底

<教科指導>

- 合唱、リコーダーの演奏等、飛沫が多く飛ぶような活動は行わない
- 体育時において、接触を伴う活動は行わない
- 体育等の更衣の際も、マスクを外さない・話をしないことを徹底

<その他>

- 掃除の時間、雑巾がけは控える（目・口が床のウイルスに近い）
- 食事の際は、対面とならない工夫を行い、黙食を徹底する

◆ 県立学校の緊急点検（1月19日（水）、24日（月）実施）

感染対策チェックリストに基づき管理職から聴き取りを行うとともに、部室、職員室等の現地確認

※上記の、確認・指摘事項を踏まえ、ガイドラインの見直しを行い、周知徹底

◎ オミクロン株の感染が急拡大する中、学校の感染防止対策を徹底するため、市町村におかれても、同様の点検をご検討お願いします。

→県教育委員会も、情報提供や人的支援等を実施